

住みよい まちづくり通信



●発行日 令和3年3月31日
 ●発行 一般社団法人 北海道町内会連合会
 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地
 かでる2.7
 ☎(011)271-3178 FAX(011)271-3956
 E-mail : info@d-choren.or.jp

ホームページ検索



密を避けてドライブスルーで「長寿を祝う会」



町内の高齢者のみなさんへあたたかいメッセージを届けます「激励ハガキ事業」



町内4か所に設置された「ウォークスルー七夕」



チェックポイントに無事到着「町内ウォークラリー」

コロナ禍でも人と人との絆を育む町内会活動
 新たな新しい生活様式を取り入れて
 苫小牧市拓勇東町内会



我が家のシェフが腕を振ります「クッキングチャレンジ」



防災意識の向上を願って「新年防災備蓄品大抽選会」

(3ページに事例紹介)

目次

苫小牧市拓勇東町内会「コロナ禍でも人と人との絆を育む町内会活動」	1	管内町内会連絡協議会のすがた	5
町内会による防災活動・共助の取組事例	2～3	道町連共済のページ	6～7
安心・安全啓発パンフレット～ハンドブックのご紹介	4	道町連からのお知らせ	8

町内会による「防災活動」・「共助」の取組事例集の紹介

北海道町内会連合会では、誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けるためのヒントとなる町内会による「防災活動の取組事例集」と「共助の取組事例集」を発行し、本会会員の皆様へ配付をいたしました。

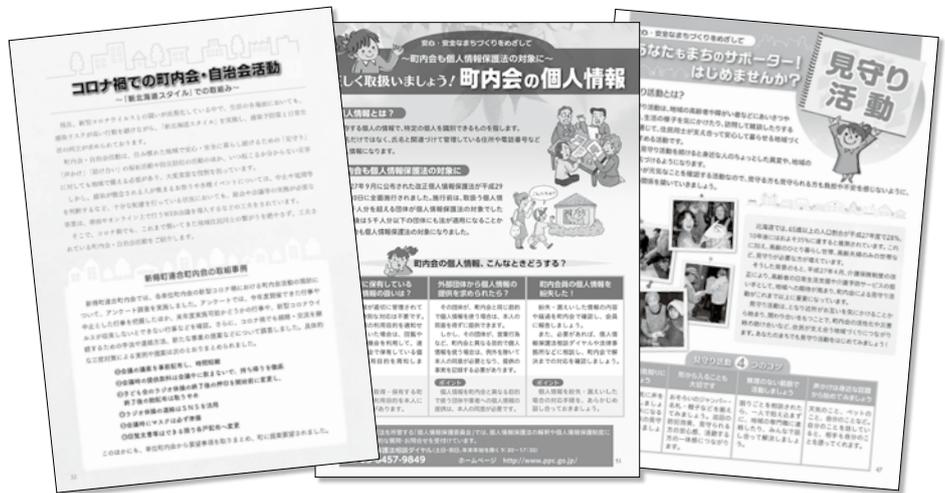
本書は、本会ホームページ内の「発行・資料パンフレット」のコンテンツにPDFファイルにて掲載していますので、ぜひご活用ください。
<http://www.d-choren.or.jp/data.html>

「共助の取組事例集」



▲A4サイズ・カラー・全74ページ

地域(町内会・自治会)における福祉活動や健康を守り高めあう活動の継続的な実施を促進し、地域連帯にあふれた豊かな地域社会づくりをすすめていただくために、本会が平成2年度より実施しております「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」において実施された活動事例や「ふれあいサロン」や「見守り活動」「町内会の個人情報」をテーマに開催した町内会活動実践者研修会の内容をまとめたパンフレットと応急手当・健康ハンドブックのほか、今回のコロナ禍の中でも、これまで築いてきた地域住民同士の繋がりを絶やさぬよう工夫しながら実施した取組みを紹介しています。



「防災活動の取組事例集」



▲A4サイズ・カラー・全56ページ

「災害に強いまちづくり」をテーマに開催した町内会活動実践者研修会の内容をまとめたパンフレットや安心・安全啓発のために発行してきた防災ハンドブック(改定版)のほか、防災活動支援助成事業～災害に強いまちづくり全道運動～の取組事例を紹介しています。



「新北海道スタイル」での町内会・自治会活動の事例紹介

現在、新型コロナウイルスとの闘いが長期化している中で、私たちの生活の各場面においても、感染リスクが高い行動を避けながら、「新北海道スタイル」を実施し、感染予防策と日常生活の両立が求められています。

町内会・自治会活動は、住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けるための「見守り」「声かけ」「助け合い」の福祉活動や防災防犯の活動のほか、いつ起こるか分からない災害に対しても地域で備える必要があります、大変重要な役割を担っています。

未だ、感染が懸念される人が集まるお祭りや各種イベントは、中止や延期等を判断するなど、十分な配慮を行っている状況においても、総会や会議等の実施が必要な事業は、書面やオンライン上で行うWEB会議を導入するなどの工夫がされています。

今回、本会で発行しました「共助の取組事例集」では、コロナ禍でもこれまで築いてきた地域住民同士の繋がりを絶やさぬように、工夫しながら実施されている町内会・自治会活動を紹介しております。その中から、苫小牧市拓勇東町内会の取組みを一部ご紹介します。

苫小牧市拓勇東町内会の取組事例

苫小牧市拓勇東町内会（3,223世帯）では、今年度事業の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国や道等の方針を参考に慎重に対応をする一方で、今まで体験したことのない大変な事態に、「何もできない町内会でなく、失敗しても何かやろう！」と、コロナ禍でも「新しい生活様式」を取り入れ、防災防犯事業はもちろん、人と人との絆を育む事業を、役員一同、知恵を出しあって取り組んでいます。地域に住む皆さんに喜んでもらうため、苦労されながら、役員みんなでたくさんのアイデアを出し合い、様々な取組みをされており、コロナ禍だからこそできる先進的な事例がたくさんあります。ぜひ、みなさんの地域の実情にあわせて、参考にしてみてください。

「脳トレ大会（はがき返信）」

～76歳以上はみんな参加、コロナに負けず脳を元気に～



町内会の76歳以上全員に、脳トレ問題と解答はがきを郵送し、脳トレ大会を開催しました。

全問正解者には、抽選で1名に便利でおいしい「防災フリーズドライ食詰め合わせ」を、3問以上正解した方には、抽選で3名にティッシュ10箱を役員が対象者宅へお届けしました。コロナ禍でも災害はやってきます。防災グッズを賞品にすることで、防災啓発にもつながりました。



▲「脳トレ大会(ハガキ返信)」の問題と解答ハガキの郵送準備の様子

「大クイズ大会」

～毎年夏のお楽しみ「こどもえんにち」に代わって豪華賞品をゲット!!～



毎年、大勢の子どもたちが楽しみにしていた「夏のこどもえんにち」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止になりました。そこで、高校生役員と役員有志がオンライン会議で知恵を出しあい、「こどもえんにち」に代わるイベントとして、小中学生を対象に「大クイズ大会」を開催しました。クイズの問題も高校生役員と役員有志が考え、戻ってきた解答欄に「きかくかんがえてくれてありがとうございます。たのしかったです。」との一言と一緒に添えられたものもあり、「アンサーはがき」があなたかい交流の場となりました。賞品には、子どもたちに今、大人気の鬼滅の刃のグッズを取り揃えました。今回の大クイズ大会が大変好評だったため、今後も会報の空スペースにクイズの掲載を考えています。また、クイズの郵送時に、「敬老メッセージ」も同封し依頼したところ、こちらもたくさんの協力をいただきました。



申込方法は「新北海道スタイル」で



エントリーシート



今年の夏のお楽しみは「小中学生対象の大クイズ大会」賞品をもらって笑顔が光ります

安心・安全啓発パンフレット・ハンドブックのご紹介

北海道町内会連合会では、安心安全啓発のパンフレットとして、次の二つのハンドブックを発行しております。各ハンドブックは一部50円で在庫の範囲内で頒布しています。また、北海道町内会連合会ホームページ内の「発行・資料パンフレット」のコンテンツに、PDFファイルにて掲載しておりますので、ぜひ活用ください。

■問い合わせ先：北海道町内会連合会 電話 011-271-3178

●防災ハンドブック（改定版）

～大切な家族を守るために～

本ハンドブックは、災害が起きてあわてず落ち着いて行動できるよう日頃の備えを中心に、災害時の対応のほか、風水害や暴風雪への対策やシエイクアウト（一斉防災訓練）を含めた地震初動対策を盛り込んだ内容となっています。



家族で備える

家族で防災会議
 大切な家族を守るには、災害発生時に誰が何を、どこで、どのようにするかを話し合っておくことが大切です。

家族の防災会議の開催方法
 家族の防災会議は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

家族の防災会議の開催場所
 家族の防災会議は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

家族の防災会議の開催時期
 家族の防災会議は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

家族の防災会議の開催回数
 家族の防災会議は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

地域で備える

自主防災組織
 地域で備えるには、自主防災組織を組織することが大切です。

避難の準備
 避難の準備は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

避難の経路
 避難の経路は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

避難の物資
 避難の物資は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

避難の連絡手段
 避難の連絡手段は、災害発生時に家族全員が参加し、話し合っておくことが大切です。

体裁：A5判・カラー・全18ページ
 頒布価格：1部50円（税込・送料別）

●応急手当・健康ハンドブック

～介護・生活習慣病予防などに備えて～

本ハンドブックは、道町連共済での身近な事例と家族の町内会活動中の事故でその場に居合わせた方々が助け合って適切な処理ができるよう、応急手当と救急車到着までの救命処置のほか、介護・認知症予防など、健康づくりについて役立つ情報をまとめた内容となっています。



冬の事故防止

ヒートショック事故
 ヒートショックは、急激な室温変化によって起こる脳卒中や心臓病の総称です。

ヒートショックの予防
 ヒートショックの予防には、室温を一定に保つことが大切です。

凍結防止の対策
 凍結防止の対策には、水道管の保温が大切です。

凍結防止の対策
 凍結防止の対策には、水道管の保温が大切です。

凍結防止の対策
 凍結防止の対策には、水道管の保温が大切です。

認知症について

認知症の予防
 認知症の予防には、生活習慣病の予防が大切です。

認知症の早期発見の目安
 認知症の早期発見の目安には、日常生活の変化が大切です。

認知症の予防のポイント
 認知症の予防のポイントには、運動と食事のバランスが大切です。

認知症の予防のポイント
 認知症の予防のポイントには、運動と食事のバランスが大切です。

認知症の予防のポイント
 認知症の予防のポイントには、運動と食事のバランスが大切です。

体裁：A5判・カラー・全20ページ
 頒布価格：1部50円（税込・送料別）

悪質商法の手口をエック

国民生活センター「見守り新鮮情報」をご存知ですか

高齢者や障がい者の方々を狙う悪質商法の最新の手法と対策を月に一回、左記のように知らせてくれる「見守り新鮮情報」があります。

- ◎パソコンからは <http://www.kokusen.go.jp/minamori/>
- ◎携帯からは <http://www.kokusen.go.jp/mobile/>

見守り新鮮情報 3月号

発電機や反動の「酸化炭素中毒」に注意

一酸化炭素（CO）は、無色・無臭で気が付きにくい人体に有毒な気体です。最悪の場合、死に至ることもあります。

発電機の排気ガスで一酸化炭素の中毒事故も起きています。屋内や、車庫などの風通しの悪い閉鎖された空間で使用するのは絶対にやめましょう。

木炭・練炭などの炭の燃焼でも一酸化炭素が発生します。屋内で使用する場合は、十分に換気をしましょう。

ガスの不完全燃焼などによる一酸化炭素中毒の事故もあります。こまめな換気を心がけましょう。

一酸化炭素を感知し、危険を知らせる「住宅用ガス・CO警報器」を設置するのも事故を防ぐ手段として有効です。



管内町内会連絡協議会のすがた

北海道総合振興局・振興局管内を単位とした町内会連絡協議会は道内で8組織結成され、管内市町村間の連絡調整、交流、研修、各種運動の推進等がすすめられています。本号では令和2年度に助成した8組織の概要をご紹介します。

管内町内会連絡協議会への助成について

本会では、総合振興局・振興局単位で結成された連絡協議会の活動に対して、次のような活動費の助成をして応援しています。

- ・活動助成費 3万円
- ・加入促進・共済啓発活動費 3万円

また、連絡協議会が未結成の管内に対して結成を呼びかけています。

管内町内会連絡協議会の概要

組 織 名	会長名	事務局	加 入 市町村数 ／管内 市町村数	加 入 市町村名	R2年度 予算額 (千円)	結成年月
根室管内 町内会連絡協議会	長谷川敬二	根室市 町会連合会	5/5 市町村	根室市・別海町・中標津町・ 標津町・羅臼町	785	昭和58年 11月30日
釧路管内 町内会連絡協議会	黒木 満	釧路市 連合町内会	8/8 市町村	釧路市・釧路町・厚岸町・ 浜中町・標茶町・弟子屈町・ 白糠町・鶴居村	306	平成2年 6月29日
胆振管内 町内会連絡協議会	馬場 一憲	伊達市連合 自治会協議会	10/11 市町村	室蘭市・苫小牧市・登別市・ 伊達市・洞爺湖町・豊浦町・ 壮瞥町・白老町・安平町・ むかわ町	226	平成4年 3月24日
渡島管内 町内会連絡協議会	大折 伸男	北斗市 町会連合会	11/11 市町村	函館市・北斗市・松前町・ 福島町・知内町・木古内町・ 七飯町・鹿部町・森町・ 八雲町・長万部町	107	平成4年 9月17日
十勝地区 町内会連絡協議会	高宮 裕	帯広市 町内会連合会	11/19 市町村	帯広市・新得町・清水町・ 芽室町・大樹町・広尾町・ 本別町・足寄町・陸別町・ 池田町 ※幕別町（準会員）	320	平成4年 10月23日
オホーツク管内 町内会自治会連絡協議会	黒田 幸市	網走市 町内会連合会	17/18 市町村	北見市・網走市・紋別市・ 大空町・美幌町・津別町・ 斜里町・清里町・小清水町・ 訓子府町・置戸町・ 佐呂間町・遠軽町・湧別町・ 滝上町・興部町・雄武町	246	平成10年 5月21日
宗谷管内 町内会自治会連絡協議会	瀧 勝彦	稚内市 町内会連絡協議会	6/10 市町村	稚内市・猿払村・中頓別町・ 枝幸町・豊富町・浜頓別町	236	平成11年 4月1日
上川総合振興局管内 町内会自治会連絡協議会	中村 雅光	名寄市 町内会連合会	9/23 市町村	士別市・名寄市・富良野市・ 当麻町・上富良野町・ 剣淵町・下川町・美深町・ 中川町	153	平成13年 11月26日



▲胆振管内町内会連絡協議会 「正副会長会議」のようす

●安心して活動に参加いただくために

「道町連共済」は町内会・自治会活動中に事故にあわれたとき、見舞金を支給する北海道町内会連合会の会員相互の助け合い事業です。

正会員・準会員組織に所属する町内会役員や町内会員の皆さんがひとり200円の会費で「道町連共済」にご加入いただけます。

●令和2度は約11.4万名が加入

令和2年度の共済加入者は114,539名で、道内の118市区町村の3,673町内会より加入いただきました。

●令和2年度は64件の見舞金を支給

令和2年度の見舞金件数は64件、総額2,230,384円支給されました。

傷害見舞金の1件あたりの平均支給額は約3万4千円でした。

(内訳)

傷害見舞金	63件	2,130,384円
死亡見舞金B	1件	100,000円

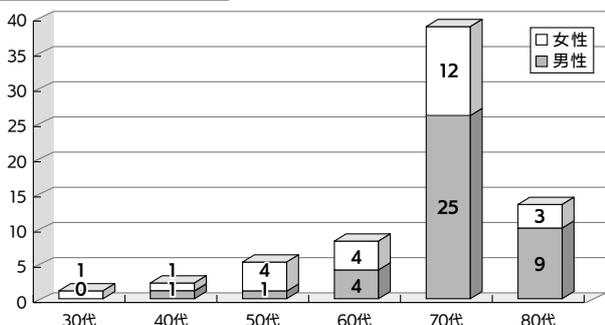
●令和2年度の事故の状況

1. 性別・年齢別

—ケガが多かったのは60～70代—

性別・年齢別では、図2のとおり、70代の方に事故が集中し、最も事故が多かったのは70代男性でした。全体の男女比は、男性が40名、女性が23名で、事故の割合は男性が多く占めています。

図1 性別・年齢別の状況

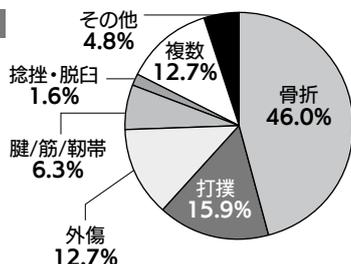


2. どんなケガが多いか

—最も多いのが転倒による骨折—

ケガの内容は図2のとおり、前年度同様、骨折が29件(46%)と最も多く、続いて打撲が10件(15.9%)と多くありました。

図2 ケガの内容

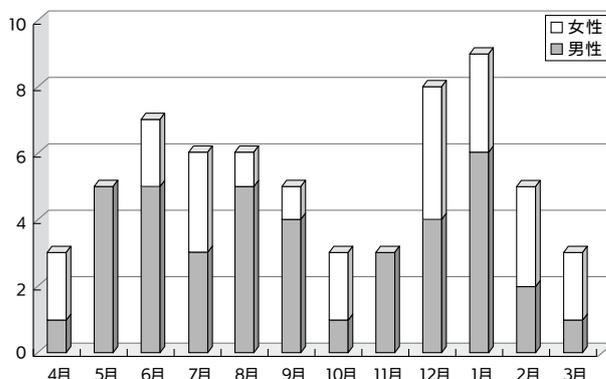


3. 事故の発生時期

—事故が多かったのは12月・1月の冬の時期—

事故発生時期は、12月が8件、1月が9件と多く、いずれも町内会活動中や会議の帰宅途中の凍結路面などでの転倒による事故が多く発生しました。

図3 事故の発生月

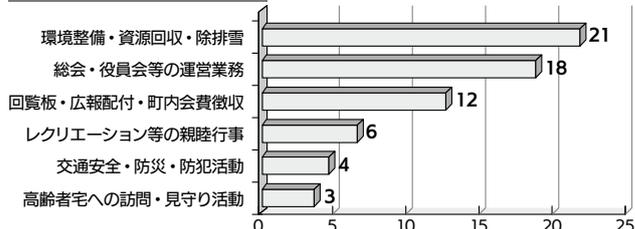


4. どのような活動中の事故が多かったか

—花壇整備や草刈り/役員会等の運營業務中の事故が多く発生—

今年度はコロナ禍においても、町内会活動として実施された草刈りや町内清掃、除排雪のほか、総会などの会議や回覧板回送中の町内会運営上、慣例となる事業での事故が多く発生しました。

図4 活動ごとの事故状況



新年度の共済加入のご案内

▶パンフレット「道町連共済」のご案内

道町連共済の内容を紹介したパンフレット「道町連共済のご案内」は、本会ホームページにPDFファイルを掲載していますので、普及・啓発等にご活用ください。

(A4版・4ページ・カラー)



加入・請求手続きの説明冊子

▶「事務手続きの手引き 改定保存版」

事務手続きを円滑にすすめていただくために、加入手続き、請求手続きの説明とともに、あらまし、様式、規程を添付しています、本会ホームページにPDFファイルを掲載していますので、ご活用ください。

(A4版・40ページ)



道町連共済 に参加して

もしもの事故に備えましょう！

町内会活動中のケガに備えていますか？



■町内会活動中のケガが全道で**63件**発生 ※令和2年度道町連共済傷害見舞金支給件数

■27%の単位町内会が活動中のケガにまだ備えていません ※平成29年度道町連調査より

■道町連共済は、**ひとり年200円**の会費で**最高200万円**のお見舞金を支給

■加入者と同居するご家族が代理で活動中のケガもお見舞金の対象に



傷害見舞金

※支給上限は10万円です。

治療のために被害者が
実際に負担した医療費



医師の指示による
薬代・補装具代

支給例 傷害見舞金(診断書料込) 102,180円

町内会の花壇整備の荷下ろし作業中に、左膝を負傷。左大骸骨内側顆骨挫傷で、通院を17日間、入院を16日間しました。

(内訳)

- ・入院分：84,370円
- ・通院分：10,500円
- ・薬代：2,310円
- ・診断書料：5,000円(上限5,000円)



後遺障害見舞金

後遺障害の程度により
見舞金を支給します。

支給例 後遺障害見舞金 200万円
(200万×100%=200万円)

町内会の定例草刈りをしていただいていたところ、作業していた斜面から5メートルほど落下し、ドクターヘリで病院へ搬送。神経系統の機能等に著しい障害を残したため、100%の後遺障害見舞金200万円が支給されました。



死亡見舞金 A 200万円

支給例 ごみステーションの屋根の雪下ろしをしていたところ、屋根から落下。ドクターヘリで病院に搬送されましたが、急性硬膜下血腫により、2日後に死亡されました。

※死亡見舞金 A は、活動中における外因・外傷の事故による死亡に対して支給します。

死亡見舞金 B 10万円

支給例 年度末に会計担当として、自治会館での打ち合わせに向かう途中で倒れ、救急車で病院に搬送。搬送先の病院で死亡が確認されました。

※死亡見舞金 B は、死亡見舞金 A に該当しない活動中の死亡に対して支給します。事故発生後24時間以内に死亡された場合に限りです。

道町連共済は
こんな特徴が
あります

- ✓ 加入は記名式ですので、既存の名簿を利用いただけます。
- ✓ 個人負担した医療費等の実費を支給します(上限あり)
- ✓ 薬代、補装具、診断書取得料なども対象です(条件あり)
- ✓ 年度の途中からいつでもご加入いただけます(年度途中の加入も3月末まで)

道町連共済のお問い合わせ

一般社団法人 北海道町内会連合会事務局

TEL:011-271-3178 FAX:011-271-3956 Email: info@d-choren.or.jp

※ホームページに詳しい情報を掲載しています

道町連共済

検索



創立記念のお祝い
関係者の皆様おめでとうございます



帯広市町内会連合会 様
会長 高宮 裕 / 昭和46年3月設立

令和3年度
全道町内会活動研究大会
中止のご案内

例年実施しております全道町内会活動研究大会と交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止および例年会場として使用している「かでのホール」(札幌市中央区北2条西7丁目かでの2. 7)の改修工事のため、中止とさせていただきます。

令和3年度
北海道町内会連合会表彰のご案内

令和3年度道町連表彰は、例年どおり実施いたします。

表彰式は例年、全道町内会活動研究大会席上において実施していましたが、令和3年度は中止とさせていただきます。表彰状は、後日、お届けいたします。



令和3年度
北海道町内会連合会総会のご案内

令和3年度総会を次のとおり行います。

- 1 とき 令和3年5月26日(水) 13:30 ~
- 2 ところ 北海道第2水産ビル8階会議室
- 3 議事
 - (1) 報告事項
令和2年度事業報告
令和2年度収支決算報告
令和2年度監査報告
 - (2) 議決事項
令和3年度事業計画(案)
令和3年度収支予算(案)
 - (3) 選任事項
役員の選任について



お願い 本会定款第14条での「総会における1個の議決権」は代表者である会長が有することとしますが、会長がやむを得ず総会に欠席の場合、会長代行として副会長1名の出席を議決権として認めます。

なお、会長、副会長いずれも当日欠席される場合は、総会前に議案書を送付しますので、書面もしくはメールでの表決をお願いします。

令和3年度
町内会活動実践者研修会のご案内

シリーズ⑳ 「町内会の防災・減災」

- 1 とき 令和3年8月5日(木)
- 2 ところ 札幌市 / オンライン配信
※研修会の模様はオンラインで配信します。
- 3 内容(予定)
 - ・実践報告
 - ・講義 テーマ「住民主体の地域防災について」



町内会に役立つ情報をご案内しています
～正会員組織データベースのご案内～

正会員組織データベース

道内の町内会連合会の概要や活動内容、広報紙等を紹介した「正会員組織データベース」をホームページに公開しています。「わがまちをPRしたい」「視察研修先はどこにしよう」等、様々な場面でご利用ください。情報の掲載はいつでもお受けしています。



あなたのまちの活動を
写真で紹介します!

<http://www.d-choren.or.jp/db/>

データベースの情報提供は本会事務局まで
TEL 011-271-3178 Fax 011-271-3956
E-mail: info@d-choren.or.jp

町内会・自治会シンボルマーク
バッジを頒布中

町内会・自治会シンボルマークデザインによるバッジを1個500円で頒布しています。
ご希望の方は、本会事務局までご連絡ください。

今後の会議等の予定

- 5月26日 北海道町内会連合会総会 / 札幌市
- 8月5日 町内会活動実践者研修会 / 札幌市(オンライン配信)
- ※ブロック別町内会活動研究大会は、秋に札幌市(オンライン配信)にて実施を予定していますので、改めてご案内いたします。